



第 2530 地区 福島西ロータリークラブ会報

会長 高 梨 哲 男  
幹事 高 橋 智 弘

奉仕プロジェクト  
委員会委員長 渡 辺 敬 藏

会報写真担当 梅 津 一 匡

令和 4 年 7 月 11 日 (月) 第 2 回 通算第 1630 回例会

・例会日/月曜日12:30 ・例会場/ウェディング エルティ ☎(024)535-6188

事務所/福島市万世町 2-5 福島銀行本店内 9F ☎(024)536-1010・FAX(024)536-1011 Eメール/f-rotary@guitar.ocn.ne.jp

第 2 回例会 点鐘 12:30

- ◇開会点鐘 高 梨 哲 男 会長
- ◇国歌斉唱・ロータリーソング「我らの生業」  
ソングリーダー 佐 藤 卓 立 会員
- ◇お客様並びにビジター紹介  
国際ロータリー第2530地区県北第一分区 ガバナー補佐 箭内一典様  
国際ロータリー第2530地区県北第一分区 分区幹事 高橋正見様  
国際ロータリー第2530地区県北第一分区 分区幹事 佐藤龍史様  
新会員 (株)福島建設工業新聞社 代表取締役社長 朝倉久仁男様
- ◇新会員入会式  
朝倉久仁男会員 (株)福島建設工業新聞社 代表取締役社長  
紹介者…高橋智弘幹事



- ◇メンター委嘱状交付  
佐藤 慶行会員 (庄司強志会員メンター)
- ◇会長あいさつ 高 梨 哲 男 会長



本日は我業であります。記念すべきというべきか、たまたま7月11日なだけではありますが、少し概要などをこの日に引っ掛けてお話するつもりでございましたが、7月8日に安倍元首相が突然テロで死去しました。

こんなことが身近で公然と起こるなんて、非常に驚いています。ある程度国の方向性が見えてくる参議院議員選挙の最中、民主主義の根幹を揺るがす理不尽な暴力は、言論空間が極めて先鋭化し相手に対して批判、誹謗中傷が議論ではなく、問答無用で圧殺するネットを含む想像できない感覚に苛まれる風潮があります。

宗教・政治信条、価値感には個々違いがありますが、絶対的なものは命です。それは誰のものではなく、自分自身です。警備や犯人の歴史背景が関係していると取沙汰されています。

ちょっと飛躍かもしれませんが、私たちの活動もあらゆるテーマを毎年仰々しく掲げますが、行き着くところは皆のためになるかは勿論期待される事柄に応えるより、期待される事柄を掘り起こし自らの生きた証としての満足度のような気がします。

本日は箭内ガバナー補佐のRCの真髓に迫る講話です。皆さま肅々と聞いてください。

- ◇幹事報告 高 橋 智 弘 幹 事

○例会変更のお知らせ

- ・福島東RC15日(金)の例会はサンパレスにて夜間例会に変更になっております。
- ・当クラブ18日(月)の例会は祝日のため休会となっております。

○その他のお知らせ

- ・7月17日(日)公共イメージ・IT委員会セミナーはZoomにて開催となり、当クラブからは高橋智弘幹事が出席を予定しております。
- ・7月18日(月)ユラックス熱海にてクラブ研修委員会セミナーが開催されます。当クラブより高梨会長、久米研修リーダーが出席いたします。
- ・7月ロータリーレートは1ドル136円となっております。

委員会報告

- ◇プログラム・出席・スマイリングBOX小委員会 寺 島 英 樹 委員長
- 箭内一典ガバナー補佐=1年間よろしくおの願ひ申し上げます。
- 高橋正見県北第一分区幹事=1年間よろしくおの願ひいたします。
- 高梨哲男会長=よろしく!
- 高橋智弘幹事=箭内一典ガバナー補佐、高橋正見分区幹事、佐藤龍史分区幹事、今日はよろしくおの願ひいたします。
- 久米允彦会員=箭内ガバナー補佐、1年間ご指導の程、よろしくおの願ひします。
- 黒澤信之会員=箭内ガバナー補佐並びに両分区幹事のご来訪を歓迎いたします。1年間、あつという間ですから健康にご留意の上、ご活躍なされる様祈念いたします。
- 宮崎秀剛会員=本日もよろしくおの願ひします。
- 朝倉久仁男会員=今日、入会させていただくことになりました。今後ともよろしくおの願ひいたします。
- 西形健吉会員=新会員の入会、歓迎します。
- 佐藤宗弘会員=箭内ガバナー補佐、佐藤龍史、高橋正見両分区幹事の来訪を歓迎します。本日は東京出張につき出席できませんが、1年間よろしくおの願ひいたします。
- 寺島英樹会員=箭内ガバナー補佐、ようこそ!
- ガバナー補佐スピーチによせて——
- 佐藤龍史福島中央RC分区幹事 ○梅津一匡会員
- 大平謹一郎会員 ○佐藤慶行会員 ○佐藤卓立会員
- 野尻榮一会員 ○渡辺敬藏会員

本日のスマイリングBOX集計18件 51,000円  
ご協力頂きました皆さん、ありがとうございました。

- ◇野球部より報告 黒 澤 信 之 主 将

◇本日のプログラム——ガバナー補佐スピーチ  
国際ロータリー第2530地区県北第一分区ガバナー補佐 箭 内 一 典 様  
今年度、県北第一分区ガバナー補佐を務めます福島中央RCの箭内一典です。

これから1年間、分区幹事の高橋正見さんと佐藤龍史さんの協力をいただきながら、ガバナー補佐の大任を務め上げたいと思います。前任の佐藤宗弘前ガバナー補佐が素晴らしかったので、かなりプレッシャーもあります。なんとかベストを尽くしたいと思っております。皆さんよろしくおの願ひします。

まず初めに、県北第一分区の昨年度6月末の会員数ですが、343名となりました。一昨年度6月末は350名でしたので、7名減となりました。(図1)

御覧の通り、福島RCが1名増の95名、福島21RCが3名減の38名、福島中央RCが3名減の47名、福島南RCが5

名減の65名、福島西RCが1名増の24名、二本松RCが2名増の39名、二本松あだたらRCが増減なしの35名でした。

2530地区全体で見えますと、昨年度6月末の会員数は36名減の2,180名でした。御覧のように昨年度は63クラブ中、半数近くの30クラブが会員数を減らしています。また、一昨年度と同じが14クラブ、一昨年度より会員数が増えたのは19クラブだけとなっています。例年10名前後の大幅増強を達成したクラブがありましたが、昨年度は5名純増の郡山あさかRCを除いて、1～2名純増のクラブがほとんどでした。

さて、2022-23年度ジェニファー・ジョーンズRI会長は、初めての女性のRI会長です。私がジョーンズRI会長のテーマ講演を読んで特徴的だと思うのは、クラブ内の人間関係を最も重視している点だと思います。講演の要旨は以下の通りです。

1. 会員に対する配慮

おそらく、最も大切なのは、心地よさと配慮の哲学を、クラブに浸透させることです。会員への気配りがなければ、ロータリーの力を本当の意味で理解してもらうことはできません。

2. 参加を促す

ロータリーでの参加型の奉仕、人間的成長、リーダーシップ開発、生涯にわたる友情こそが、目的意識と熱意を生み出す。

3. D E I

多様性、公平さ、インクルージョンを取り入れる努力において、インクルージョンのカギとなるのは、障壁を取り除くこと。インクルージョンこそが会員増強のカギ。

4. 女性会員

RI理事会が定めた女性の割合を30%にする目標の達成期日は2023年6月。110カ国以上で既に達成。30%は50%への足がかり。(図2)

5. 新しいクラブ

新しいクラブモデルを受け入れることは、ロータリーの成長に不可欠。革新的クラブ、または活動分野に基づくクラブを少なくとも二つ設立する。

次に、2530地区重点目標については、来月のガバナー公式訪問でガバナーご自身より詳しくお話があると思います。また、既に地区研修協議会に出席した会長や委員長からも報告があったと思います。地区重点目標の要旨は以下の通りです。

1. DEIを取り入れ会員増強拡大

DEIを取り込むことによってクラブ環境整え、現状を分析し、クラブの望む姿を描き、会員の積極的な参加を促しましょう。

2. よりインパクトのある奉仕事業の実践

短絡的な奉仕活動でなく、持続可能な変化をもたらす事業を進めましょう。

地域のニーズを掘り起こし、調査を入念にし、その効果を予測し、成果を測定することによって、インパクトのある奉仕事業が行えます。

3. 活動の情報発信

たとえ素晴らしい活動を行っていても、他の人に伝わらなければ、共感や協力を得ることができません。多くの人に私たちの活動を広めましょう。

4. ネットワークの構築

ロータリーファミリーはもとより、私たちの想いに賛同し活動する人々と交流しましょう。

5. ポリオ撲滅

野生株のポリオの発症例がなくなって6年を経過しないと、根絶したことにはなりません。その間毎年世界中の4億5千万人の子どもたちにワクチンが投与されます。

さて、今年6月の県北第一分区分7クラブの各クラブ年齢層の分布図です。地区全体でも会員の平均年齢が65歳前後と高齢化が進んでいます。(図3)

このグラフを見ると福島中央RCと福島南RCが、会員の高齢化が進んでいるのがわかります。早急に対策を打たないと、今の会員数の維持はかなり困難かもしれません。一方、次のグラフは若い会員の増強が比較的うまくいっていると思われる、年齢構成バランスの良い3クラブです。(図4)

40代会員の大幅増に成功した福島北RC。毎年JCとのゴルフ交流や夜間例会招待で、毎年確実に40代会員の増強に成功している白河西RC。郡山で最も活気があるクラブと言われている郡山南RCの会員年齢層グラフです。

郡山南RCは若い会員に対する面倒見もよく、クラブ内に合唱やゴルフなどの数多くの愛好会が作られている。また、奥様などの家族参加の行事を多く設けており、奥様同士の交流も盛んだと聞いております。

これらの成功事例は、これからのクラブ運営に大いに参考になると思います。

今年度のテーマはイマジンロータリーです。これから1年間、大きな夢を抱き、その実現のため行動しましょう！

図1

県北第一分区分の会員数の推移 CLUB GROWTH

| クラブ名<br>順不同    | 2020/7/1 | 2021/7/1 | 2022/6/30 | 前年比較<br>増減 |
|----------------|----------|----------|-----------|------------|
| 福島ロータリークラブ     | 90       | 94       | 95        | 1          |
| 福島21ロータークラブ    | 45       | 41       | 38        | -3         |
| 福島中央ロータリークラブ   | 51       | 50       | 47        | -3         |
| 福島南ロータークラブ     | 70       | 70       | 65        | -5         |
| 福島西ロータークラブ     | 22       | 23       | 24        | 1          |
| 二本松ロータークラブ     | 36       | 37       | 39        | 2          |
| 二本松あだたらロータークラブ | 35       | 35       | 35        | 0          |
| 合計             | 349      | 350      | 343       | -7         |

図2

女性会員比率

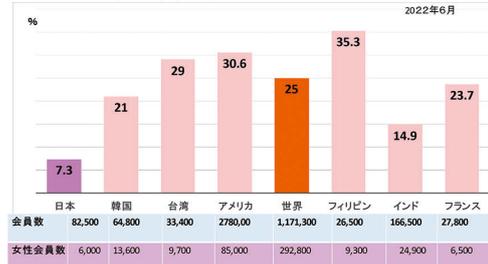


図3

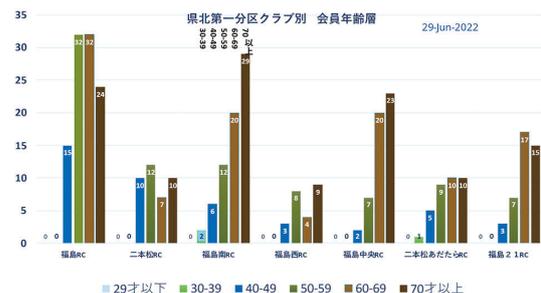
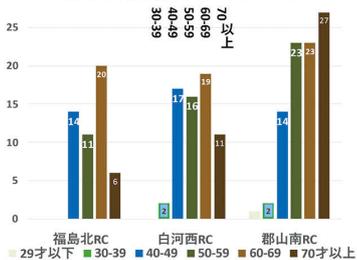


図4

他分区分で年齢構成バランスの良いクラブ



◇閉会点鐘

※会報カメラ担当

高 梨 哲 男会長

梅 津 一 匡会員